



報道発表資料の配付日時 10月15日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	アサヒビール(株)ブラックニッカ「鶴の恩返し」キャンペーン 寄付金報告及び次期取組発表会		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ アサヒビール株式会社と北海道は、平成21年4月に「自然環境保全に関する協力連携協定」を締結し、ラムサール条約湿地と知床世界自然遺産の保全活動に取り組んでいます。</p> <p>この度、この協定に基づくアサヒビール株式会社からの寄付金の報告を行うとともに、寄付金を活用した環境保全活動及び11月1日から始まる次期『ブラックニッカ「鶴の恩返し」キャンペーン』についてご紹介します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>日 時：令和2年(2020年)10月20日(火) 12:10～12:45 会 場：道庁本庁舎1階 道政広報コーナー交流広場 出席者：アサヒビール(株)北海道統括本部 理事本部長 門田 高明 氏 公益財団法人北海道環境財団 理事長 小林 三樹 氏 公益財団法人知床財団 企画総務部長 岡本 征史 氏 北海道環境生活部長 築地原 康志</p> </div> <p><主な実施内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄付金目録の贈呈(アサヒビール(株)から北海道環境財団及び知床財団へ) ・自然環境保全活動の取組紹介(北海道環境財団及び知床財団) ・「鶴の恩返し」キャンペーン次期取組発表(アサヒビール(株)) <p>※ アサヒビール株式会社と北海道との協力連携協定については、別紙資料をご覧ください。</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い	民間企業との協働による自然環境保全の取組の重要性について、積極的な取材をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク		
担当(連絡先)	<p>(寄付金報告及び次期取組発表会については)</p> <p>環境生活部 環境局 気候変動対策課 (主幹(民間連携) 岡田)</p> <p>☎ [ダイヤル011-204-5197] [内線24-305]</p>		
	<p>(ブラックニッカ「鶴の恩返し」キャンペーンの詳細については)</p> <p>アサヒビール株式会社 北海道統括本部 営業企画部 次長 森 寿男</p> <p>☎ 011-861-9737</p>		

アサヒビール株式会社と北海道との協働による生物多様性保全プロジェクト

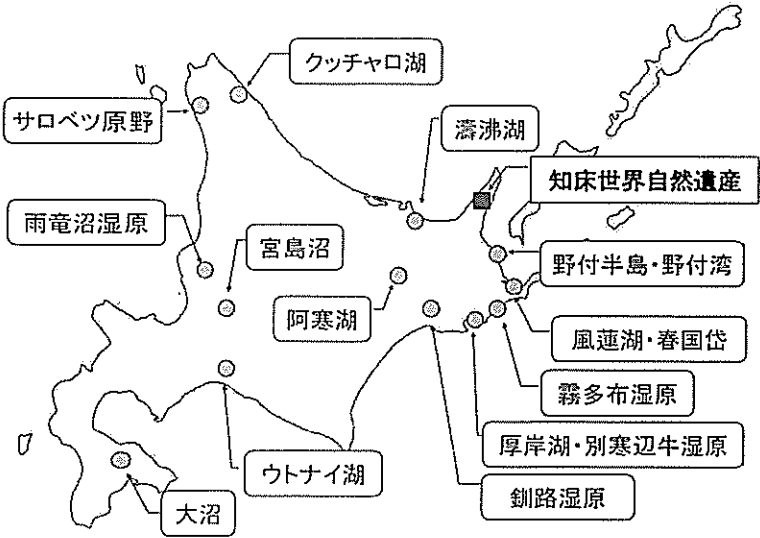
アサヒビール(株)



北海道

＜平成21年度～平成27年度＞（協定第4条に基づく覚書締結(H21.4)）
 「うまい！を明日へ！プロジェクト」
 ＜平成29年度～＞（協定第4条に基づく覚書締結(H29.3)）
 「鶴の恩返し」キャンペーン

知床世界自然遺産と道内ラムサール条約湿地の保全活動等を支援



- 世界自然遺産
 - ・世界遺産条約(世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約)により登録されている、顕著で普遍的な価値を有する自然地域
 - ・道内では、知床が世界自然遺産に登録されている(国内では4地域)
- ラムサール条約湿地
 - ・ラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)により登録されている湿地
 - ・道内の登録数は13箇所(国内50箇所)

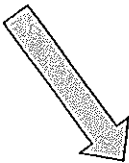
取組のスキーム

アサヒビール(株)

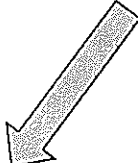


北海道

対象商品の
売上の一部
を寄付
協賛等



事業立案連携
共催・後援等



(公財)知床財団

知床世界自然遺産の保全に関わる
普及啓発事業
○ミニレクチャー等の普及啓発事業の実施 など

(公財)北海道環境財団

ラムサール条約湿地の保全に関わる
普及啓発・環境教育事業
○タンチョウをはじめとした水辺の生物の保護
等に係る普及啓発
○環境教育プログラム集の作成 など